

家庭バレーボールで旭町が県で優勝

(10月21日、グランディ21)

第2回家庭バレーボール宮城県大会ビニールボールの部において、本市の代表として出場した旭町チームが、見事優勝しました。本当におめでとうございました。



▲優勝した旭町チームの皆さん

東中学校の新体操部などが活動を報告

(11月27日、市庁舎)

東中学校女子新体操部やサッカー部の皆さんが来庁し、県大会での活躍を報告しました。10月31日にも全国大会で7位になった男子新体操部の皆さんが来庁しています。



▲県大会で3位となった東中サッカー部と個人4位の女子新体操部の皆さん

青少年健全育成市民の集い

(11月17日、中央公民館)

大鷹沢小学校や白川中学校、白石工業高校、白石青年会議所の皆さんが、青少年の健全育成のために取り組んでいる活動を発表し、青少年の健全育成の大切さを確認しました。



▲取り組みの発表を行った皆さん

市民の皆さんに心から感謝します

小原地区産廃予定地を一部取得、市に寄付

小原・上戸沢地区の産廃処分場問題で、建設反対期成同盟会では公売にかけられた計画地の一部を市民からの募金を基に取得し、市に寄付しました。

11月28日に同盟会の鈴木恒秋会長や太宰雄一郎副会長などの役員が来庁。風間市長に寄付申出書を手渡しました。鈴木会長は「命の水を守るための森にしてほしい。」と要望。風間市長からも環境を保護していくとの意向が伝えられました。



▲水源地を守ってください!

病気を治してくれてありがとう!

ひかり幼稚園児が感謝状を贈呈

11月22日、勤労感謝の日を前に、ひかり幼稚園の年長児34人が公立刈田総合病院を訪れ、病気を治してくれるお医者さんと看護師さんに感謝の気持ちを込めて、手づくりの感謝状を贈りました。



▲感謝状のほか、お花も贈りました

ひかり幼稚園では、毎年市内の企業や官公庁に園児手づくりの感謝状を贈っています。この日も、刈田病院のほか、消防署や歯科医院など7箇所にも園児たちが感謝状を贈り、感謝の気持ちを伝えました。

命の尊さを伝えたい

読み聞かせ & 講演会

12月2日、中央公民館で「読み聞かせ & 講演会」が開催され、全国で絵本の読み聞かせを行っている直木賞作家の志茂田景樹さんが絵本の読み聞かせを行いました。



▲読み聞かせを行う志茂田さん

志茂田さんは、読み聞かせを通じて命の尊さと生きることの素晴らしさを伝えようとして取り組んでいます。この日も、集まった250人の親子の前で心の込もった読み聞かせを披露。子どもたちは志茂田さんのお話にじっくりと耳を傾けていました。

白石の美しい自然をテーマに!!

みどりの絵コンクールで環境大臣賞受賞

三菱UFJ環境財団が主催する「第12回みどりの絵コンクール」で、越河小学校3年生の片平愛佳さんの描いた絵画「田んぼのあぜ道遊び」が、最優秀賞の環境大臣賞に選ばれました。

11月19日、愛佳さんご両親が風間市長に受賞の報告に訪れ、全国から応募のあった2万7千点の作品の中から選ばれた作品を披露しながら、受賞した喜びを笑顔で語り、風間市長からは、お祝いの言葉が送られました。



▲風間市長に報告に訪れた愛佳さんご両親

第15回白石市生涯学習フェスティバル

歴史への誘い「片倉小十郎景綱生誕450年」

11月18日、碧水園の能楽堂を会場に、景綱会の皆さんによる「景綱囃子」の演奏の後、「片倉小十郎が生きていた時代の戦闘について」と題して、宮城学院女子大学国際文化学科のJ.F. モリス教授を講師に招き、講演会を開催しました。

景綱公の時代の戦闘についての興味深い話に、集まった100人を超える皆さんが熱心に講話に聞き入っていました。講演後には、景綱公ゆかりの史跡巡りも行われました。



▲能舞台で講演を行うモリス教授

私たちは白石が大好きです!

白石の未来への提言発表会

11月29日、ホワイトキューブで白石中学校の3年生による白石の未来への提言発表会が開催されました。



▲熱心に講演に聴き入る参加者の皆さん

より暮らしやすく、より魅力的なまちづくりをテーマに、3年生135人全員が37グループに分かれて白石のまちづくりを考えました。発表会では、そのうち14グループの提言を発表しました。助言者からは、いくつかの提言は実現が可能という意見も飛び出し、中学生の豊かな発想力に驚いていました。

地域に根ざした施設を目指して!

ひこうせん開園10周年記念講演会

11月17日、発達に心配のある子どもたちの母子通園施設「ひこうせん」で、開園10周年記念式典・講演会を開催しました。



▲熱心に講演に聴き入る参加者の皆さん

卒園児や保護者など多くの皆さんが出席。全国発達支援通園事業連絡協議会副会長である仙台市なのはなホームの加々見ちづ子園長を講師に迎え、「子どもと共に育つ喜び」と題して、経験談を基に心温まる講演をいただき、お母さんたちに温かいエールを送ることができました。

社会福祉の発展に向けて

第8回白石市社会福祉大会

11月19日、ホワイトキューブで第8回白石市社会福祉大会が開催されました。白石市社会福祉協議会が主催したこの大会は、社会福祉の分野で貢献した個人や団体を表彰し、社会福祉のさらなる発展につなげていくと、3年に一度開催されているものです。

記念式典後には、津軽三味線奏者の高橋祐次郎さんによる記念講演も行われ、演奏を織り交ぜた楽しい講演で会場を沸かせていました。



▲高橋祐次郎さんの記念講演

感謝の気持ちを忘れずに!

第17回スポーツ少年団奉仕活動

12月1日、白石川緑地公園で第17回目となるスポーツ少年団奉仕活動が行われました。この活動は、団員のエコロジー感覚を育てるとともに、健全育成を図ることを目的として、毎年開催しているものです。

活動には、15団体から団員や保護者、指導者など約400名が参加して、公園内の清掃作業を行いました。

団員たちは、分別の仕方を学びながら、日ごろ練習している施設への感謝の心を込めて作業を行いました。



▲寒い中の作業となりました

美しい作品の数々を展示

すまろ 壽丸屋敷で押し花作品展

11月上旬、中町の壽丸屋敷で押し花作品展が開催されました。この作品展は、プレ仙台・宮城デスティネーションキャンペーンの一環として市内の押し花愛好家、船山のり子さんの作品約80点が展示されました。



▲温かみのある作品の数々

屋敷内には、船山さん自身が育てた花々や、野山を歩きながら集めた植物を使って作られた猫やウサギなどの作品が並べられ、期間中たくさんの人が訪れて美しい作品の数々に見入っていました。